新京日日新聞
夕刊　一月二日
本紙一部五錢　一ケ月壹圓　郵稅一ケ月拾五錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用(3)三三〇五　營業局專用(3)三三〇〇
發行人　十河榮忠　編輯人　松本勇　印刷人　水越內之介

大本營下に御越年 畏し聖上の御日常 側近者只々恐懼感激

【東京國通】畏れ多くも帷幄の中に記念すべき昭和十三年を迎へさせられた大元帥陛下には聖壽芽出度く御三十八を算へ給ふ、謹んで拜承するに事變以來宵衣旰食御精勵の御日常にも玉體は彌々勝れさせ給ひ、側近者一同恐悅申上げてゐる、顧れば昨夏盧溝橋事件起るや葉山御用邸より急ぎ宮城に還幸あらせられて以來盛夏の御砌りにも前線將兵の上を思召されて御座所には扇風機や氷柱の如きも許させられなかつた由にて、又今冬の御避寒も仰出であらせられず宮中の典式に際し御脊衣あらせ給ふ他は終始御軍服にて將兵の勞苦を偲ばせ給ふと承る昨秋の觀菊會、明治節の御賀宴、又來る五日の新年宴會を御取り止め遊ばすも同樣の大御心と拜し奉る、かくて海陸の第一線には侍從武官を御差遣有難き聖旨とゝもに全將兵には御紋附煙草を賜ひて御慰問あらせられたが、殊に野戰病院に療養する戰傷病將兵には深く御軫念あらせられ戰病死者の氏名は一兵に至るまで上聞に達し、兵に至るまで洩れなく祭粢料を賜つて懇ろに忠勇なる英靈を弔はせられた又皇軍の忠烈に對しては再々優渥なる勅語を賜ふてこれを御嘉賞せられたが、毎月の宮中月並歌會の際など「慰問袋」「空軍」「歩哨」等の畏き勅題を賜つたのであつた、來る八日晴れの陸軍始の觀兵式には特に自動車鹵簿とせられ、輝かしい御正裝を御軍裝にあらためさせられたるも大本營下の畏き聖慮に依らせ給へる御ことにて、側近者は只恐懼感激申上げてゐる

庭燎映ゆる賢所神嘉殿に 四方拜御儀行はせらる

【東京國通】戰捷に明けてめでたく迎へた昭和第十三春の翠濃き大內山は瑞祥に滿ちて和やかな元旦、畏くも天皇陛下には未明四方拜の御儀を行はせられる、黃櫨染御袍の御束帶を召された御姿神々しき天皇陛下には早旦庭燎映ゆる午前五時半賢所神嘉殿の南庭に出御、脂燭ほのかに揺らぐなかに、御笏を正させ給ひて伊勢神宮を御遙拜、次いで畝傍山陵、多摩御陵を始め各山陵、天神地祇を御遙拜、寶祚の御榮、帝國の隆昌、特に東亞の和平克服と皇軍の武運長久を御祈念遊ばすと承はるは恐懼の至りである、次いで午前五時四十分賢所、皇靈殿、神殿にも御親拜、歲旦祭の御儀を行はせられる、かくて陛下には御正裝に御召替、午前八時鳳凰間に出御、新春を壽がせ給ひ、古儀床しき晴御膳の御儀あり、大奧にて皇后陛下皇子樣方と御屠蘇などを御祝ひ遊ばされ、大奧の御まどひ芽出度く新春を壽がせられるが、更に午前十時天皇陛下には御正裝に各種勳章御佩用皇后陛下にはマントー・ド・クールの御洋裝を召され學習院から選ばれた公達御裳を捧持して鳳凰間に出御、秩父宮、高松宮同妃、三笠宮各殿下を始め御在京各皇族方に御對面年頭の御祝詞を受けさせられ次いで正殿に出御近衛首相以下文武顯官等の拜賀を受けさせられる、午前十一時再び正殿に出御諸臣の拜賀を受けさせられ、午後一時半三度出御白國大使バツソンピエール男を始め各國大公使同夫人等の拜賀あり、めでたきうちにも御多忙の一日を過させられた

竹の園生の御榮え（左御上）皇太子繼宮明仁親王殿下（下）順宮厚子內親王殿下（右御上より）第二皇子義宮正仁親王殿下　照宮成子內親王殿下　孝宮和子內親王殿下

輝かしき 皇太子樣の春 幼稚園の御課程へ

【東京國通】皇太子殿下には赤坂東宮假御所に初の新年を迎へさせられ、御年六歲を算へさせられた、幼稚園の御學齡に達せられ陽春四月頃には慶でたき著袴の御儀を擧げさせ給ふ御豫定と承る、元旦には御所にて石川傅育官を始め側近等の拜賀を受けさせ給ふが、御所御車寄には特に御帳の御用意もあつて有資格者の參賀も御受け遊ばされる、來る三日元始祭の佳辰には初御參內、天皇　皇后兩陛下に御對面、年頭の御祝詞を交させ給ふ、九日頃からは葉山御用邸に行啓、幾多の間を同御用邸に過ごされ、四月女子學習院幼稚園の新學期からは殿下御誕生の昭和八年に生れた華族の公達の中から御相手が決定されて御所に伺候、殿下にも園兒達と幼稚園の課程を御經驗遊ばすことになつた、選ばれた光榮の園兒達は二年の後殿下が初等科に御就學の後は永く御學友として御學習の御相手を申上げる筈である、かくて殿下の御將來いよ〳〵御目出度く、側近者一同は御意義深きこの新春を赤誠こめて御慶祝申上げてゐる

新春劈頭上海の戰慄！

共同租界通行中の我が兵五名負傷 支那人兇漢手榴彈を投ず

【上海一日發國通】一日午前十一時卅分ごろ共同租界漢口路附近を通行中のわが軍兵士五名は、支那人兇漢のため手榴彈を投げられて負傷し、直ちに附近病院に擔ぎ込んで手當中である

負傷者氏名

【上海一日發國通】漢口路の爆彈事件負傷者氏名左の如し
▲花谷部隊　特務兵本間義治（右足擦過傷）特務兵磯部五十吉（頭部、腹部、右足部盲彈片手榴彈創、重傷）
▲高野部隊　特務兵野村明（臀部彈片貫通創）
▲竹田部隊　上等兵福間正幸（兩手彈片創）一等兵大林行夫（左足部盲管彈片創）

負傷した大林一等兵語る

【上海一日發國通】〇〇病院で手術後の痛みをこらへながら大林一等兵は語る
二列縱隊で漢口路附近に差しかゝつた際、縱隊の後部目がけて二階の窓から手榴彈二發が投擲され、自分の直ぐそばで炸裂爆音と共に濛々と煙が立あがり左足に負傷しました

邦人紡績工場にも爆彈投擲さる

【上海一日發國通】漢口路爆彈事件發生と相前後して、ロビンソン路八八號日華紡喜和工場及び公大第三工場にも各々二發づゝの爆彈が投ぜられた

工部局取締不徹底 我方斷乎たる態度

【上海一日發國通】今回のテロ事件は租界當局の警戒取締りの不徹底を暴露したもので十二月三日の南京路事件直後取交はされた楠本大佐、工部局ゼラード警視總監間の覺書に基き我當局としてはかゝる租界內の不祥事件の續發に對して斷乎たる態度で臨むものとみられてゐる

反日事件頻發に 共同租界工部局斷乎佈告を發表

【上海二日發國通】租界內における反日的事件の頻發に鑑み、共同租界工部局は一日夕刻次の如き佈告を發した
一、何人と雖も租界內の軍隊を攻擊するものは當該軍隊に引渡さるべし
二、租界內にて武器による犯罪を犯すものは租界の庇護を拒絕され租界より放逐さる
三、租界警察は無免許武器搜查のためには公共たると私事たるとを問はずすべての家屋內を搜查する權利を有す
四、テロリスト逮捕に導く情報を當局に提供せるものに對しては千弗までの賞金を與ふ
五、無免許武器の捕獲に導く情報を提供せるものには相當巨額な賞金を與ふべし

支那人民戰線派の策動か

【上海一日發國通】漢口路通行中の軍隊および日華、大康、公大三紡績工場において、時を同うして發生した爆彈事件は元旦の上海市民に異常の衝動を與へた、犯人一味は未だ逮捕に至らず、その背後關係については未だ不明であるが過日の南京路新々公司および蘇州河の手榴彈事件と密接な關連を有する組織的且つ計畫的犯行とみられ使用された爆彈が何れも最新式手榴彈なる點よりして人民戰線派の抗日テロ計畫がいよ〳〵實行開始するに至つたものとみられる

泰安占領

【濟南二日發國通】濟南を追はれて南方に潰走した韓復榘軍の重要據點として部隊を集結しつゝあつた泰安はわが福榮部隊の猛追擊に一日午後一時三十分遂にわが手に歸した

南京のソ聯大使館 昨日怪火で全燒 反日策動の證據湮滅が目的か

【南京一日發國通】一日午後一時五十分頃南京駐劄ソ聯大使館より突如發火し、見る見るうちに同館內部を全燒して同二時半鎭火した、右發火原因は火の廻りの早かつた點等より非常な疑惑を生んでゐるが、ソ支密約成立以來國民政府の抗日容共等特殊機關の策動本據であつた關係から南京が陷落した今日、反日策動の諸種の證據湮滅をはかる目的をもつて自ら火を放つたものとみられる

臨時政府 重要人事決定

【北京卅一日發國通】中華民國臨時政府は議政、行政、司法各委員會および行政部次長局長、參事、秘書などの人選を急ぎつゝあつたが、卅一日議政委員會において決定發令元旦よりそれ〴〵就任することゝなつた主なるもの左の如し
行政委員會秘書長兼行政部局長　祝書元
行政委員會審計處長　胡銘槃
同調查處長　許修直
議政委員會秘書長　方宗洙
司法委員會秘書長　唐
治安部次長兼教練局長　王永泉
同秘書長兼總務局長　劉潛

英艦攻擊事件 復答に關する外務當局談

【東京國通】蕪湖及び南京における英國艦船攻擊事件英國復答に關する外務當局談
本月十二日蕪湖及び南京において英國砲艦レディ・バード號外英國艦船に對する攻擊事件については廣田外相は十四日クレーギー大使宛公文をもつて帝國政府を代表し正式陳謝するところあつたが、越えて十六日駐日クレーギー英國大使より廣田外相宛公文をもつて申入るゝところあり、これに對し廿八日廣田外相よりクレーギー英國大使宛公文をもつて回答せる次第は既に發表せる通りであるが前記廿八日附帝國政府の對英回答に對し卅一日午前クレーギー英國大使は廣田外相宛左記內容の如き公文をもつて大體において帝國政府の回答を滿足としてこれを諒承する旨英國政府の意向申入れるところあつたなほ本不祥事件の惹起は全く遺憾に堪へぬところであるが、こゝに日英兩國ともに冷靜と誠實とを旨とし兩國の傳統的友好關係の精神に則り本件の圓滿解決を見るに至つたことは慶賀の至りである
▲英國政府公文內容
本使は英國政府においては十二月十二日英國軍艦および商船に對する攻擊事件に關する十二月廿八日附閣下の公文に含まれたる保障を多として諒得し、且つ十二月十四日附貴翰に含まれたる言明が軍艦のみならず商船に對しても適用せらるゝものなることを滿足をもつて諒承したる旨本國政府の訓令に基き閣下に通報するの光榮を有する
英國政府は攻擊の發生したる狀況特にたとへば視認狀況の點に關する英國側の情報が日本政府の情報と相違しをることも認めざるを得ざるものなり、しかれども英國政府は日本政府が本件責任者の適當なる處置及び再發防止につき必要なる方法を講じ、又は講ぜんとしをらるゝことを滿足をもつて諒得し、後者の問題について英國政府はこれ等方法の詳細及びその有效なる適用は今後の話合の題目とすることと適當なるべしと思考するものにして、その間現實にとらるべき手段決定せられたる上は當方に通報は受くべきことを疑はざる次第なり

博山を占領

【濟南卅一日發國通】淄川を拔き博山に向つて追擊を續けつゝあつたわが石田部隊は、博山防備の最後の一線趙庄、大庄の堅陣に據る敵と激戰數刻の後遂にこれを擊破して卅日午後九時一氣に博山を占領した、博山は日支合辦百五十萬元の東和公司が經營する年產百萬噸の極めて良質の無煙炭鑛の所在地として知られ邦人二百八十九名が在住してゐたが、炭鑛はすでに支那軍によつて爆破され、邦人家屋は餘す所なく掠奪放火の難を蒙つてゐた

沼田部隊 肥城に入城

【濟南二日發國通】沼田部隊は徹夜の強行軍で前進一日午後一時半肥城に入城した

その日〳〵

□戰勝の年明けて大氣藹よ明朗に澄み、銃後の精神は彌く今後にきほひ立つ
□躍進はこの國に於いて最も明快に見られるであらう、建國七載を記錄づけて
□亞細亞の黎明も今や判然たり、それは世界の昏迷へ曉鐘を鳴らす
□上海では爆竹の代りに亂暴な彈を投じたりした、抗日の末期的症狀である
□北京への直行が新京から出るのも近いといふ　適齋二途無く乘換を要せず

滿洲國宮廷は總て御質素に

側近者もたゞく感激

蘭花馥郁として瑞雲たなびく滿洲國宮廷は建國後第七年のお目出度きお正月をお迎へ遊ばされた、畏くも皇帝陛下には昨今の

時局に鑑みさせられて極めて御質素なる御行事を執り行ふ樣側近の者々御戒めになられたと漏れ承る、皇帝陛下には毎日早朝御先祖並に日滿兩國のため御祈念遊ばされるが、新年には特に大晦日より元旦早朝にかけて齋戒沐浴、御心をこめさせられて滿洲國々民の康寧福祉、日本皇室ゝ彌榮、中南支の戰線に奮鬪する皇軍の武運長久並に日本國民の幸福を御祈念遊ばされ、日滿一德一心の御精神を躬をもつて四千萬民衆に御範示あらせられることは畏れ多い極みである、元旦には午前十時卅五分より勤民樓に御出ましになり滿洲國各部大臣はじめ簡任官以上ならびに植田大使、高德惠駐滿羅馬敎王代表その他内外顯官の朝賀を受けさせられ、二日には午前十時卅分より懷遠樓にて薦任官及び同待遇以上の者約九百名の拜賀を受けさせられたが、御質素にといふ御叡慮の程を御偲び申上げて宴會は一切御取止めとなつた三日以後は

特に公式な御儀式はあらせられず御近親の方々を召されて御睦まじくも御靜かなるお正月をお過し遊ばされる由である

輝く戰國の春迎へ　嚴肅な元旦の儀

曉闇衝いて神前に集る赤子

皇軍の武運長久祈願

波瀾萬丈を極めた康德四年も色々な問題を殘して流れ行き康德五年の輝かしき新春を迎へた其日の國都新京は大晦日の夜より引續き曉闇、嚴寒を衝いて堅く氷に閉された新京神社に參拜する善男善女の群がその數およそ一萬五、六千いづれも日滿兩國の躍進、支那事變下に奮鬪する皇軍將士の武運長久を祈るのだ、午前零時五十五分より吉例により境内にマイクを据えつけ、宮岡アナウンサーは初詣での情景と放送局主催の年首全滿安全祈願祭の祭典情況の中繼を開始した、神前には長谷川放送局長以下放送局關係者參列し型の如き修祓、獻饌の後植村神職全滿の安全を祈願する祝詞を奏上し、ついで長谷川放送局長玉串を奉奠し午前一時四十分終了した、この時瀏喨たる喇叭の響きとゝもに在京陸軍部隊は歩武堂々と行進し來りやがて神前に堵列して各地に勇戰しつゝある戰友の武運長久を祈願した、ついで駐滿海軍部將星の團體參拜する頃は夜も全く明け放れたかくて午前七時より植村神職以下諸員司祭の下に歳旦祭が執行され、關屋副市長をはじめ各官廳、氏子關係者約百名參列、先づ修祓、開扉、獻饌についで皇軍の御繁榮と日滿兩國の平和を祈る儀が行はれ終つて一同玉串を奉奠して午前七時五十分嚴肅裡に元旦の儀を終了した

超非常時の元旦

關東軍祝賀式擧行

非常時國防の第一線に活躍する皇軍の大前衛關東軍では時局柄例年の慣例を破り年末年始も非常時勤務のまゝ超非常時の元旦を迎へたが、この日關東軍では午前九時全員司令部前の廣場に參集して白皚々の中庭で意義深き祝賀式を擧行、先づ東條參謀長全職員を代表して植田軍司令官に年頭の祝辭を述べ、軍司令官より非常時局迎年の訓辭があり、終つて軍司令官の發聲で大元帥陛下ならびに皇后、皇太后兩陛下の萬歲を三唱し、續いて講堂において御眞影奉拜式を擧行、十一時半より各自室において祝杯を擧げ非常時元旦の祝賀式を終つた【寫眞上は祝賀式】

國務院の拜賀式

國務院の新年拜賀式は張國務總理大臣始め星野總務長官以下全廳員參集のもとに元旦午前九時より國務院大講堂において嚴肅に執行された、式は初め全員日滿兩國歌合唱、御容奉拜に次いで張總理大臣の新年祝賀の挨拶、星野總務長官の訓示があり終つて一同第一食堂において冷酒をもつて乾杯し、張總理大臣の發聲で「大日本帝國萬歲」星野長官の發聲で「滿洲帝國萬歲」を三唱、同九時半非常時下に相應しい新年拜賀の式典を終了した

緊張漂ふ中にも　逍が賑ふ娛樂街

常設館、公會堂、ネオン街大繁昌

いろくの思出を籠めて韻々と寒天に鳴りひゞいた除夜の鐘の音と共に多事なりし昭和十二年も暮れ相變らぬ非常時局下ではあるが再び希望に滿ちた新春が訪れ眞新らしい昭和十三年最初のカレンダーをめくるときあはたゞしかつた歳の暮が早や遠い昔の樣に思出される、元日は愛國日となり虚禮廢止叫ばれ例年に比し身に一段と緊張感を覺ゆるものがあるがそれでも矢張り正月だ、今年は俺等の歳だまけてはなるものかと屠蘇機嫌の廻禮姿を見受けるのも明朗なる正月風景だどこのカフェも料理店も相當な客足をみせおでん屋が朝方近くまで醉漢の胃袋にお茶づけを提供するのにこれ又限りなき繁昌を續けてゐる、一方興行界の景氣は記念公會堂の美勝會が軍國調を織り込んだ劇やレビュトで八分の入り先づ上々の成績各映畫館でも軍國美談物や正月向の輕い娛樂物のプロを組んで大いに客を集め代表館一日の揚りが千五百圓見當豫想通りの成績といふところである

新興美勝會　五日まで開演

一日夜より公會堂に蓋をあけた漫才レヴュー、「新興美勝會」一行は新年明けの比較的氣溫に惠まれて平調なスタートを切つたが、豐富な顏觸れのヴァライエテイある多彩なプログラムが喜ばれ引續き盛況が豫想されてゐる、會期は五日まで

九千圓窃盜犯　吉林で捕る

興安通廿九番地土建請負業合資會社長谷川組新京支店に於いて舊臘廿六日午後七時頃より二十七日午前九時の間に於て二階簞笥抽出に置いた九千圓が何者かに窃取された窃盜事件は犯行の手口より同店使用人ボーイ朱文正(二五)の行爲と見られ極力同人の行方搜査と共に首都警察廳では全滿に指名手配中であつたが、轢殺事件の犯人檢擧凱歌の擧がつた卅一日午後六時頃本廳搜查股に吉林警察廳より逮捕した旨通報あつた、犯人朱は窃取と同時に逃走一千圓餘を費消し逮捕に當つて尙七千八百圓餘所持してゐた、犯人の身柄受取りは御用始めの後に本廳より係員出張の上押送する豫定である

新京滑氷代表　奉天へ出發

全滿氷上大會は三、四の兩日に亘り奉天で擧行せられるがこれに出場の新京チーム中學商業のB級ホッケースピード代表選手一行二十名は橋本滑氷協會理事、女學校堺田敎諭中學校村上敎諭に引率せられ二日午後二時半の列車で勇躍奉天に赴いた、尙五、六の兩日に亘り擧行せられる全滿氷上選手權大會に出場する選手一行二十名は四日の列車で奉天に向ふこととなつてゐる

日本人轢逃げ　犯人逮捕さる

京タク無免許運轉手

警察機構統一後國都の警察陣容强化されて以來かつて見ざる無事故の泰平に經過後三日にして昭和十二年を終らんとする昨年十二月廿九日早曉高級住宅街同治街及順治路交叉點路上に於て興安局屬官人見二三氏(三〇)を轢殺逃走した自動車轢逃げ致死事件はこゝ道德上からしても許し難き問題とて押し迫つた慌しき年末の巷にセンセーションを投げかけると共に一面首都警察司法科陣の眞價を問はんとする事件として市民の齊しく注目せるところであつたが、事件發生以來三日目卅一日午後六時頃犯人を逮捕迷宮化を思はせた本事件を超スピードに解決首都司法陣の强化を如實に社會に對し表明し玆に名實共に我が世の春を謳ふる明朗なる新春を迎へるに至つた

事件發生以來中島司法科長を先陣に鵜木搜査股長を副參謀として搜査本部を本廳におき管下六警察署と連絡協調を密にして所謂新機構によく協力搜査陣容のもとに渾然一體となり年末に際し公私共多端の折柄いづれも文字通り寢食を忘れ犯人檢擧に涙ぐましき活躍を開始した、ことに中央通警察署に於ては管内に自動車を最も多く包含してゐる關係上小澤署長部下を督勵上十數名の刑事を數班に分ち一司法係主任指揮に當つて一糸亂れぬ統制下に疾風的大活動を開始營業用自動車は勿論各官廳諸會社個人所有の別を問はず片つ端から虱つぶしに搜査苦心慘膽の結果京タク永昌路營業所に於て配車簿記載の自動車運轉時刻に略犯罪時刻と合致してゐることを認めこゝに端緒を得て卅日午後八時頃被疑者を檢擧嚴重取調べると共に證據固めの上卅一日夕刻決定凱歌を擧げるに至つた

犯人は畏しくも被害者と同縣である本籍岡山縣津窪郡茶屋町字帶江新田七十三番地、現住所京タク永昌路營業所內配車係板谷不可止(二二)で板谷は夜勤專務で廿九日午前六時頃より乘客を二回に亘り驛まで運轉三回目義和路代用官舍より內地歸りの二人連れの客を乘せ同治街を通り驛に向ふ途中前記個所に差掛るや前方に人影を見たと思ふ瞬間急停車の處置を講ずる間もなく左のフレンダーに突きあててそのまゝ驛に向ひ歸りに再び現場に來て見ると既に死體は冷たく、靑くなつて逃げ歸つたが、板谷は不都合にも無免許にして運轉せるものであつた、尙犯人を檢擧した殊勳の中央通署司法係に對し中島司法科長は直ちに金一封を贈りその勞をねぎらつた

申譯なし　櫻井京タク專務語る

京タク專務櫻井重義氏は恐縮して左の如く語つた

甚だ申譯けがありません、事件發生と同時に我々も警察に協力犯人を搜査してゐたのでしたが捕らへて見ればわが子のなんとやらで唯恐縮の外ありません、當時營業所長及責任者も不在で電話があつたを幸ひに料金を稼がうと無斷で車を引張り出して運轉の上この大事件を惹起したものでありついては當時誰れも知るものがなかつたのでした、いづれにしてもかゝる不屆者を私の社から出したことに對しては恐縮の外言ふべき言葉がありません、再びかゝることのない樣にと今後一層自戒嚴重取締る決心でゐます

中島司法科長談

非人道極まる自動車轢逃げ致死事件の犯人逮捕にあたつて中島司法科長は左の如く語つた

年末多忙の際非人道極まる轢殺事件を惹起して國都を騷がせたことは遺憾であつた、事件そのものから見れば大きい犯罪とは言へないかも知れないがこと道德上から眺めて許し難き問題であるとともに大きな犯罪とも言ひ得るものであつた、而して警察機構統一後最初のセンセーションを卷き起した事件でもあり我が司法陣の面目にかけても年内に片づけたいと犯人搜査には各署を督勵鞭打つて血みどろの活躍を開始した、幸にして事件を速かに解決することが出來て社會にも申譯けが立ち明朗の正月を迎へることが出來て一同喜んでゐる次第だ、ことに本件搜査に當つて中央通署員の目覺しき活動、その苦心に對しては心ひそかに感謝してゐるものである

至極のんびりした

驛のお正月風景

昭和十三年元旦、歳末の幾日かを臨時列車の運轉、客車の增結と乘降客併せて七千名以上を呑吐しごつたかへしてゐた新京驛も此の日だけはひつそりとして廣いホームのあちらこちらの旅客もお互に「お目出度う」と新年の禮を交してゐる、驛員達も此の日は心持嬉しい顏で入つて來る列車毎に乘務員と挨拶してゐる此の十三年最初の日の乘客一千七百五十九名、降客一千一百六十五名計二千九百二十四名といふ歳末の半分にも足らぬ閑散振りを示してゐたが例年と比較して大差無いとのことである

和氣藹々裡に

新京互禮會擧行さる

非常時局の新春を迎へた國都新京は、華かな新春の屠蘇氣分に代る時勢の覺悟下に官民全般にわたり極めて質素に執り行はれた、從つて協和會首都本部主催の新京官民合同新京互禮會は頗る盛況を極め、新京記念公會堂の大ホールもすし詰の有樣、定刻正午になると續々とつめかけ、無慮一千五百名、零時二十分植田軍司令官ならびに張國務總理が宮內府より退下會場に入るや直ちに開會され、日滿官民著名士入交つて着席滿洲國軍樂隊の吹奏にまづ日滿兩國々歌が高らかな齊唱に正面に掲げられた日滿兩國々旗が心ある如くゆらぎ、ついで橋本首都本部長起つて多端なりし去年の回顧と今年の覺悟を述べて式辭を終れば徐市長祝詞を述べ、冷酒に餳の質素な開宴に移る、この間軍樂隊は日滿兩國軍歌を始め時局の覺悟を一層引立てる如き勇壯な吹奏あり、滿堂の拍手をあびてアンコールを繰返し、植田軍司令官、張總理も滿面に朗かな笑ひをたゝへ和氣流るゝうち零時四十分まづ張總理の發聲で大日本帝國萬歲、次で植田軍司令官の發聲で大滿洲帝國萬歲を三唱して互禮會を終了した【寫眞下は互禮會】

各學校拜賀式

樂しく待つてゐた樂しいお正月を年の數の御雜煮に祝つた兒童達は四方拜拜賀式に學校へと集り先生達と年頭の挨拶を交した、午前十時各學校共國旗掲揚式に先づ榮え行く大御代を壽ぎ祖國の爲前線にある勇しい兵隊さん達の勞苦を思ひ拜賀式に移つて聖壽の萬歲を祈り、昨年日支事變以來毅然として國威を中外に發揚した我が國が本年度において確固不動な地位を世界に占めることを少國民として誓ひ拜賀式を終つた

書初め

新しい清水くみ

樂しいお正月の二日、子供達は早くから起床新しい清水をくんで昭和十三年の書初めに年頭先づ君を思ひ國を思ふ誠心をこめて氣魄横溢した書をものした、今年の書初題は一年生「バンザイ」二年生「はつ空高し」三年生「明るい日本」四年生「大御代の榮」五年生「皇風千里春」六年生「萬民仰聖德」と聖壽の萬歲を祈り榮え行く大御代を壽ぐ目出度い語句で此の一千有餘年傳統ある行事を飾つた出來上つた會心の書を子供達は神棚にはり、やがて休暇明けに學校の展覽會に出品することを樂しみとして一家揃つて批評しながら晴れやかな新年第二日の午前を過した

廿六時間で大西洋横斷

水上機の世界記錄を樹立　伊太利飛行家の擧

【ローマ卅日發國通】イタリーの名飛行士カリアリ・ストッパニ氏は水上機7506號を操縱して去る廿八日午後一時すぎ南スペインのカヂスを出發、大西洋六千八百廿キロを廿六時間廿七分で一氣に翔破して水上機長距離飛行の世界新記錄を樹立し、廿九日午後四時ブラヂルのカラベラスに無事到着した、なほイタリー軍部方面の噂によれば明春早々ローマー東京間無着陸飛行を試み櫻の日本を訪れる計畫であるといはれる

臺灣の邦人　襲擊さる

【香港二日發國通】廈門から當地に避難して來た臺灣籍邦人王祖修、林世敬の兩人と支那人一名とが印刷屋を開業するため大晦日の午後一時三十分九龍倉庫に入れてある機械四十箱をトラックで運ぶ途中抗日團員らしきもの四十餘名に襲擊され三名とも重傷を負つた、右事件は貨物が日本品なるためこれを沒收せんとしたもので、わが總領事館ではこれを重視し香港警察署に對し嚴重調査方を要求した

年頭所感

滿鐵新京支社長　山口十助

昭和十二年は我日本帝國にとつて海に多事多端な歲〃幾多の重大事が継續して起つた其の內で最重大なるものは支那事變であることは申す迄もない此の事變は獨り我國にとつて重大事であるのみならず東亞大陸としても亦然りであり否世界史上一新紀元を劃する程の重大意義を有する事件かも知れない、而して本年度に於て吾々東亞民族に課せられたる重大案件は本件をして東亞の更生に結果附けるべく萬全の努力を致すことに外ならない、吾々は朝野官民の論なく夫々の立場に於て最善を盡し以上の目途に向つて精進するに於ては必ずや光榮ある成果を收めることを信ずるものである、吾滿鐵に於ても此の意味に於て其の機能を最大限に發揮し又社員としては國民的連帶責任感を强度に自覺しこれを職務の上に顯現しなければならぬ、是滿洲事變以來今次事變に至る迄の間貴き犧牲となられたる我將兵の靈に酬い光輝ある使命達成のため奮鬪せらるゝ我忠勇なる將兵の勞に應ゆる所以であり、又吾々の本年に於ける最大責任であらねばならぬ、新春を迎へて感慨更に新たなるものがある

あす(三日)

▲元始祭
▲美勝會公演、記念公會堂

今晚あす放送プロ

二日六、三〇　講演(大連)「寅に因んだ芝居の話」井田磯三　七、三〇　合唱(東京)「愛國行進曲」「かつぎや」八、〇〇　浪花節(東京)　九、〇〇　漫才(大阪)　八、四〇　常磐津(東京)

三日前八、三〇　子供の時間　九、〇〇　科學(大阪)　謠曲「鶴龜」(秋田)　一〇、〇〇　趣味講演(東京)「松竹梅」　新春吟詠名句集(東京)　後一、〇〇　天津より(天津)　一、二〇　上海より(上海)　一、五〇　常磐津「乘合船惠方萬歲」　三、〇〇　特別講演(奉天)　四、〇〇　筝曲(東京)　錦の御旗(東京)　琵琶(東京)　七福神　八、三〇　清元　謠曲(大阪、東京)

明日の映畫（1）

關東軍新聞班　柴野少佐

明日の映畫、即ち昭和十三年度以降數年間の映畫は如何に發達進步して行くか、それは吾々素人が簡單に想到し得られる問題ではない。

科學の進步は近年益々顯著なものがあり、時勢の變遷、文化の向上は想像以上である吾々武辯を以て明日の文化、明日の藝術を語る事は眞に强心臟の限りであるが、素人の步必ずしも當らずと斷じ得ず時に大衆の希望を表明して專門家にヒントを與へる意味に於て、多少なりとも貢獻する處あらば幸甚と考へ敢て禿筆を執つた譯である。「明日の映畫」―私は此問題を次の四項目に分けて書いて見る事にする。

一、映畫の技術の進步と藝術的向上
二、映畫の利用範圍とニュース映畫及教育映畫の問題
三、映畫統制の問題
四、滿洲映畫は如何に發達すべきや

（一）映畫技術の進步と藝術的向上

幻燈が動き出して既に五十年になるが、之が物を言ひ出したのは最近の事であり、更に天然色を有するものや立體映畫への進步を見せて之が實用化される樣になつてからは尚日の淺い事である。

吾々が今日映畫館で見る殆んど大部のものは單色のトーキーである、そして大部の人々は特別の不平もなく、不自然さや不自由さも感ぜず之を觀てゐる、併し今後旺んに天然色映畫が現はれ、更に遠近の明瞭なる全く眞に迫つた立體映畫が普通常に觀られるようになれば、最早今日のトーキーでさへ吾々が今日既に無聲映畫に對して不滿を感ずる如く、漸次世の人々から見棄てられるに相違ない、而かも時に其秋が來らんとしてゐる即ち各國に於てはフヰルムの總てに天然色の着色を實施せんとして凡有方法を考究し、アメリカの如き既に之に拘らず、相當高價な費用を要するに拘らず現在の單色映畫に代へんとしてゐる會社もある、恐らく數年の後に色彩なき映畫は吾人の眼から遠ざかるであらう。

既にフヰルムに天然色の着色が出來るとなれば、次に來るものは此の色彩の操縱による繪畫的進步である勿論單色映畫に於てもフヰルムの重疊や、特殊レンズの利用等によつて、線の交錯、或は形の變化により表現の藝術的向上を企てゝゐるが、之が色彩の自由を得るに至れば此點、偉大なる進步を現出するであらう、音が更にそれに複雜化を與へ、效果的ならしめるのは勿論である、而も之は大衆の眼の發達と共に漸次向上して行く事は明瞭である。

現在の映畫、殊に日本の映畫はアメリカ物に影響を受けてゐるものが多い、この爲ばかりでもあるまいが、現に角日本映畫の藝術的價値は低級であつて製作者は常に下層大衆にのみおもねり、日本獨自の藝術振興に協助すべき態度に缺陷してゐるのは甚だ寒心に堪へない、今後製品內容の藝術向上を圖ると共に、表現法の進步發達に大なる努力を惜まざるやう期待をかける次第である、此見地よりアメリカ映畫の輸入されない事は日本映畫の進路に一轉機を劃する事とも考へられる

以上を約言すれば、最近映畫技術の發達特に色彩映畫、立體映畫等の完成に伴ひ、映畫の藝術的向上に一段の進步を見る事を豫想するのである

（二）映畫の利用範圍とニュース映畫及教育映畫の問題

映畫の發展の最も有利な因をなしたものは映畫が傳統と云ふ束縛に何等約束される事なく、近代科學の影響下に置かれ、而かも既成藝術を要素に取入れて技術と表現法を獨自のものとなし得ると云ふ條件の下に置かれたからであつた、そして映畫が强靱な大衆性を持つ所以のものは、近代的なスピードを持つ迫眞力、廣汎な傳播性、深刻な印象性とであり、これは嘗て何れの時代の文化に於ても持ち得なかつた特異性なのである。

乃ち今日迄、文化映畫と謂ひ、宣傳映畫と謂ひ、又教育映畫、ニュース映畫と謂ひ、或は學術映畫、記錄映畫等と名づけて、人は凡有方面より之が利用を試みたのである、或は顯微鏡を附して細菌養殖の過程研究に資し、或は望遠レンズを附して遠く敵國內の情勢を探る等、其利用範圍は漸次廣汎となつて來てゐる、今後就中ニュース映畫及教育映畫の問題等は數年間において大なる發達を遂げるものと豫想される。

ニュース映畫等の簇出は事變の勃發によつて拍車をかけられた日本內地に於てゐる非常なる盛況を呈してゐる、心なき人々は之は單に一時的現象であり、事變の賜物であると考へてゐるかも知れない、而して私は決してかく信じない、ニュース映畫館の發達は今後素晴らしきものを豫想する、人が每朝夕新聞を讀む如く、ラヂオを聽く如く、恐らくテレビジョンが各戶に進入する時期の到達迄、ニュース映畫館の發達は暖々として止まる所を知らないだらう、而して官廳街の晝食時は之に最も適する時であり、小劇場、公會堂、講堂、食堂、夏の夜の廣場等は之に使用される好適の場所である、而かも五錢、拾錢の小額の觀覽料より無料奉仕の公僕の夏の夜迄、僅か二十分位の時間は現代人のニュース常識とならずにはゐないだらう。

次に教育映畫の問題であるが、現在教育映畫と謂はるゝもの、中に青年、兒童の爲の地理、歷史、物理、化學等の講義ものから、精神教育の講話に代ふるもの迄、又陸軍に於ては戰鬪演習、各種戰鬪法、兵器、自動車の操作、操縱の要領に至るまで、多岐多樣且つ相當廣範圍に亘る利用を見てゐる、現にある陸軍の教育映畫だけでも百種以上に達し之れの大部は義務兵の教育に缺くべからざるものになつてゐる。

然し小、中學生の教育映畫は特種の學校を除いては、ラヂオのそれに比し余り使用されてゐないし、又研究も進んでゐない樣に思ふ、而して種々な研究團體が熱心に研究の步を進めてゐる事は事實であるが、學術映畫特に醫學上に用ひらるゝ映畫は相當有益に利用されてゐるものゝ觀る。

自動車操縱術教育の如き二週間を要する講義を僅か二時間位の映畫教育でなし得ると云へば其效果の偉大さ、即ち耳より入るより眼より入る事の速さ、百聞一見に如かずの事實をまざ／＼と感ぜしめられる

以上各種教育映畫が將來漸次有益に實用化して行く事は言を俟たない、而し私が此處に記し度いのは子弟の精神教育映畫の問題である、曩に記したる如く、兒童の精神教育映畫と云へば道德訓話に止まり、如何にも小學校の修身讀本を繪にしただけの感がないでもない、然るに今日では「教育映畫」と呼ばれるものよりも市場で公開される普通映畫の方に教育價値が多いのではあるまいか、先づ何よりも少年少女達が見て喜び、面白いと感じることが必要である（この項未完）

正月プロ中變更

映畫館正月プロ中銀座キネマ第一週新興現代「白き手の人々」は同「鐵拳涙あり」と又新京キネマ第一週日活「飛龍の劍」は同「高田の馬場」に變更され、又豐樂劇場は松竹「人妻椿大會」にアトラクションとして「銀座レヴュー」が加へられた

月曜　乙未　先勝　危　張宿
舊十二月二日　一月三日

- 一白の人　前途に障害來り壓迫を被る溫和恭謙を守れ　甲と乙と巽が吉
- 二黑の人　人和を得て漸々目的を達す行手に光明あり　戌と亥と辛が吉
- 三碧の人　新規の事業は手控へ從前の方針を守るに吉　壬と癸と丙が吉
- 四綠の人　活動を阻害さるゝ形也精神の明朗化を圖れ　甲と卯と壬が吉
- 五黃の人　平穩なる運勢將來の活躍を期し神詣至極吉　庚と辛と亥が吉
- 六白の人　財運豐かにして新年早々の喜びを得べき日　寅と未と子が吉
- 七赤の人　新春の榮光に接する日一家和合發展を計れ　壬と丑と申が吉
- 八白の人　晴曇半ばするも意に介せず所信に邁進せよ　乾と丙と丁が吉
- 九紫の人　希望と光明に輝くの蔭あるも華美の失あり　甲と乙と巳が吉

青春の宿

(上海上映)　須藤鐘一作　柴谷宗二郎畫

(八五)

深み行く(一)

その隣室で──萬年床に仰向きになつたまゝ、漫然と煙草をくゆらしてゐた速水公平は、さうつぶやいて──誰かにきかれてもしたやうに、はつとしたが、やがて、苦笑ひとゝもにつぶやいた。

『──近頃どうも俺は變だよ……』

──全く變だよ

と心の中が答へる。

──これまでは、十時をすぎなければ起きなかつた俺が六時、七時といふ……昔なら眞夜中である時分に眼をひらくし……氣付いてみると、いつでも、隣の物音に氣をとられてゐる。

──神經衰弱かな。

──しかり、神經衰弱……昔の言葉でいふなら、戀わづらひさ。

さう考へて、また、公平は苦笑した。

──それ〳〵、そんな考へ方をするところが、神經衰弱だよ。

されど、あまき
夢路は消えて……

氣がつくと、また、いつの間にか、その聲にきゝとされてゐるのだ。

──やれ〳〵。

公平は、自分を茶化しやうとかゝつたが、いつのまにか妄想におちてゆく。

──あれは、戀の唄だよ。

──さうさ。戀の唄、春だからな。

──彼女も、戀愛してゐるんぢやないかな。

──誰に?

──そこによ。

──俺も男だよ。

『ます〳〵、こいつは、神經衰弱!』

公平は、頭を振りながら、上體を起したが

──待てよ──俺は何か、彼女に聞いてみたいことがあつたんぢやなかつたかな。

──あなたは、僕の友だちになつてくれませんか──つてね。

──これ〳〵、眞面目に眞面目に。

公平は、新しいバットを吸ひつけて、何か、重大な忘れごとを思ひだそうとするやうな顔付きで、窓のカーテンに射し通す朝の陽を眺めてゐたが

さうだ……あのひとは、峰島といつたつけ……その名前は、何か、かう前にきいたことのある名前だと思つたが、

さうだ〳〵、さう思つたときは──なに峰島なんてえ姓はいくらでもあるさ重大ぢやない──とかたづけてしまつたんだが……待てよ。たしかにきいたことのある名前だ……いや、相當親しい奴の名前だつたぞ。

考へこんでゐた公平は、やにはに

『さうだ〳〵』

と、つぶやくと、ふとんをけつて、押し入れの戸をあけ古雜誌の束をとり出した。

その中から取だしたのは、もう十年近く前の、中學生時代の親友會雜誌だ。

その目次をバラ〳〵まくつて見てゐた公平は、まるで、大發見でもしたやうに──

『あつた!〳〵』

と叫んだ。

その目次の中程には──
創作『妹』三年A組峰島讓治
とあつた。
創作『妹』三年A組峰島讓治

目次の中から、この名を見つけだした公平は

──さうだ。峰島讓治といふのは、俺より二年下の、文藝部委員だつたつけ。

その顔を思ひ出さうとしたが──千鶴子の一二度しか見ないがはつきり印象にのこる顔が、浮んで來るだけで、容易に、思ひ出すことが出來なかつた。